

「見せる」より 「見たい」と 思わせる

視聴者の心理を突く仕掛け

ゴールシーンは電車内で

いまだ興奮冷めやらぬ FIFFAワールドカップ南ア大会。日本は死闘の末惜敗に終わったものの、開催前の酷評を覆し選手一丸となって大健闘を見せた岡田ジャパンには多くの感動をもらいました。

連日の熱戦は様々なメディアで報道されていますが、JR東日本のデジタルサイネージ「トレーニングチャンネル」でも、前日と当日未明の試合ダイジェスト映像が朝の通勤通学時に電車内で見られる「FIFFAワールドカップトレーニングチャンネルニュース」を放映。電車内でのワールドカップ動画ニュースは日本初のこと。華麗なゴールシーンはいつ見ても気持ちいいですね。サッカーファンはもちろん、深夜で中継が見られなかった人や、朝TVを観る余裕がない人も、会社・学校での話

題に間に合ったと大変好評だ
そうです。

視聴者と広告の一体化

ワールドカップの盛り上がり
に負けないくらい大盛況
だったのが、6月9日〜11日
に幕張メッセにて開催された
電子看板の専門見本市デジ
タルサイネージジャパン
2010。家電、情報通信企
業など70社以上が参加、来場
者は3日間で13万人超だった
ということからも、その注
目の高さがうかがえます。

もちろん弊社でも実際に見
てきました。演出や映像表現
が勝負のデジタルサイネージ
の製品展示は実に華やか。裸
眼3Dや半透過型タッチパネ
ルなど、最新技術で溢れる展
示会場はさながらSFの世界
のよう。興味深く感じたのが
デジタルサイネージにAR(拡
張現実)技術を組み合わせた
もの。画面上のキャラクター
が画面に映った人の動きに反
応してついでにきたり、チラシ
を見せると画面上にそのチラ
シに関する情報が重ねて表示
されたり。こうした、**広告の
前を通った人が広告と一体に
なるような仕掛け**により、画
面に注目させようという取り

組みが数多く見られました。

見たいと思う感情とは

そうした取り組みの根底に
共通するものは何か?それは
見る人が純粋に「面白い」「楽
しい」「気持ちいい」といった
ポジティブな感情を抱けるこ
とではないでしょうか。実際、
大日本印刷の「巻き込まれ型
インタラクティブサイネージ」
の前には多くの人が集まり、
画面内に起こる変化を楽しむ
姿が見受けられました。この
**ポジティブな感情こそ広告視
聴を増やす為のカギの一つな
のではと考えます。**一方で、
決して高度な技術の仕掛けが
なければならぬというわけ
ではありません。むしろ、**既
存の考えにとらわれない取り
組みができるのが新しいメ
ディアの強み。**弊社のデジ
タルサイネージコンテンツも、
思わず見たくなるようなデザ
インを提供していきたいと考
えています。



大日本印刷の「巻き込まれ型インタラクティブサイネージ」。画面に映った人に広告が重なって表示される。*画像はPRONWSより引用

店舗・販売店 医療・福祉 イベント・展示会 学校・塾 プライダル

売りに効く・人が集まる次世代広告メディア デジタルサイネージ

デザイン会社だからできる効果がある広告と
魅力ある表現を低価格でご提供します! **TEL029-221-4813**

宣伝・PRにもっと差がつく4つのポイント!

- Point1 映像と音声で訴求力UP!
- Point2 掲載内容の追加・修正が簡単!
- Point3 日付・時間ごとに内容切り替え!
- Point4 レイアウトが縦横自由自在!

レイアウト
縦横自在!!

7月よりお菓子の久月様各店舗に設置されるデジタルサイネージ。32インチタイプには店舗イメージに合わせた専用カバーを装着。7インチのデジタルフォトフレームタイプとともに季節のオススメ商品を紹介。

